

## 1 ねらい

これまでに学習した人物の業績について、年表や番組を活用して振り返り、過去の出来事を現在や将来の発展に生かすことを考えようとする。

## 2 授業の流れ

## ① 導入、番組視聴 ワークシート1・2 (20分)

- ・「ドキリポイント」を基に、単元のまとめを行う。
- ★「戦争そして戦後」の単元の振り返り・まとめとして番組（「ドキリソング」前まで）を視聴し、戦後日本が平和で民主的な国家を目指して発展してきたことを確認する。  
日本はアジアや太平洋で15年間、戦争を続け、多くの犠牲をはらった。  
戦後、日本は急速な経済成長を遂げ、先進国となった。
- ・年表で東京オリンピック以後、どのような出来事があったかを調べ、今の日本にどのような課題があるかを考える。
- ★東京オリンピック以後の国内外の主な出来事から、現代日本の課題について考えることができるようにする。自然災害の発生、環境問題、様々な社会問題、外交問題など

## ② 学習課題の提示

平和で民主的な国であり続けるために、  
私たちはどのようなことをしていけばよいのだろう。

## ③ 番組視聴2・情報活用 ワークシート3 (20分)

- ・「ドキリソング」を視聴し、これからの日本をつくっていくために、どんなことが必要か考える。
- ★「ドキリソング」のフレーズを活用して、人物の業績や生き様から、現代の課題にどのように対するかを考える。
- ★フレーズの中で特に必要だと思うものを選んで考える。
- ・意見交流する。

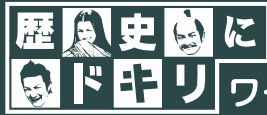
## ④ まとめ ワークシート4 (5分)

- ・歴史の学習をしてきた感想を書く。
- ★自分のこれからの生き方にどのように生かすことができるかという観点で書くようにする。

# 3 評価のポイント

- ・人物の業績を基に、これからの社会をつくる主体として、自分の意見を考えようとしている。  
(主にワークシート3・4)【関・意・態】

## ワークシート例



せんそう せんご  
戦争そして戦後

くみ なまえ

### 学習課題

「平和で民主的な国であり続けるために、私たちはどのようなことをしていけばよいのだろう。」

1 「戦争そして戦後」の学習のまとめを書こう。

- ・日本はアジアや太平洋で15年間、戦争を続け、多くの犠牲をはらった。
- ・戦後、日本は急速な経済成長を遂げ、先進国となった。

2 現代の日本にはどのような課題があるのか考えよう。

例：東日本大震災から復興すること  
様々な自然災害にそなえること  
温暖化や環境破壊を防止すること  
貧困や格差、差別をなくすこと  
外国の人々とともに協力していくこと  
など

3 ドキリソングを基に自分の考えをまとめよう。

例：  
「法律や大仏、街をつくり、国を栄えさせた人たち」のように、東日本大震災で失った街に元気を取り戻すための努力が必要である。  
「新しい発想で近代国家を築いた」人たちのように、貧困や差別のない世の中をつくっていくための新しい取り組みをしていくことが大切だ。  
「学問の進歩に尽くし」た人たちのように、科学をさらに発展させて、環境問題を解決するような技術をつくっていききたい。  
「日本独自の芸術を生み、育てたアーティスト」たちのように、日本の文化を発展させて、外国の人々と交流して平和な世界にしていきたい。

4 歴史を学んできた感想を書こう。

例：歴史の学習で、様々な人物について学んできました。私は、その人たちの活躍のおかげで今の自分たちの生活があるということに気がきました。これからの日本の歴史をつくっていけるような人になるために、中学校に行っても様々なことを勉強していきたいです。

